

年間授業計画

新宿山吹高等学校 令和 7 年度 教科 地理歴史 科目 地理総合

教科: 地理歴史 科目: 地理総合 単位数: 2 単位

使用教科書: 新地理総合(帝国書院)、コンパクト地理総合地図(二宮書店)

教科	地理歴史	の目標:
【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵(かん)養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	

科目	地理総合	の目標:			
【知識及び技能】	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	【思考力、判断力、表現力等】	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	【学びに向かう力、人間性等】	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵(かん)養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>A 地図や地理情報システムと現代世界</p> <p>【知識及び技能】 現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解すること。 日常生活の中で見られる様々な地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解すること。 現代世界の様々な地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について、国家間、勢力間の関係性等を時事問題と絡めて考えること。また、自ら時事問題や歴史的事象等を調べ、現代世界の地域構成と関連付けることにより、知識を深めること。</p>	<p>地球上の位置と時差</p> <p>地図の役割と種類</p> <p>GISの活用</p> <p>結びつきを深める世界</p> <p>世界の貿易・交通・通信</p> <p>プリント及びパワーポイントを 活用し授業を展開する。一人一台 端末を使用し、マップアプリケー ションを用い、GISを用いた地図の 閲覧、作成方法の基礎を学ぶ。</p>	<p>【知識及び技能】 現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解することができる。 日常生活の中で見られる様々な地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解することができる。 現代世界の様々な地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について、国家間、勢力間の関係性等を時事問題と絡めて考えること。また、自ら時事問題や歴史的事象等を調べ、現代世界の地域構成と関連付けることにより、知識を深めようとしている。</p>	○	○	○	16
<p>B 生活文化の多様性と国際理解</p> <p>【知識及び技能】 世界の人の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解すること。 世界の人の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解すること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 世界の人の生活文化において、日本と他国との違いに気づくことができ、日本の生活の特徴、生活するうえでの注意点を導き出すこと。また、それらを地図や資料にまとめること。</p>	<p>世界の地形と人々の生活</p> <p>プリント及びパワーポイントを 活用し授業を展開する。一人一台 端末を使用し、地図から各地形 の特徴を読み取る演習を行う。</p>	<p>【知識及び技能】 世界の人の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解することができる。 世界の人の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 世界の人の生活文化において、日本と他国との違いに気づくことができ、日本の生活の特徴、生活するうえでの注意点を導き出すこと。また、それらを地図や資料にまとめることができる。</p>	○	○	○	6
定期考査			○	○		2

前期	<p>B 生活文化の多様性と国際理解</p> <p>【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解すること。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解すること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 世界の人々の生活文化において、日本と他国との違いに気づくことができ、日本の生活の特徴、生活するうえで注意点などを導き出すこと。また、それらを地図や資料にまとめること。</p>	<p>世界の気候と人々の生活</p> <p>プリント及びパワーポイントを活用し授業を展開する。一人一台端末を使用し、地図から各地形の特徴を読み取る演習を行う。</p>	<p>【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解することができる。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 世界の人々の生活文化において、日本と他国との違いに気づくことができ、日本の生活の特徴、生活するうえで注意点などを導き出すこと。また、それらを地図や資料にまとめようとしている。</p>	○	○	○	6
	<p>自然環境と防災</p> <p>【知識及び技能】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解すること。 様々な自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解すること。 様々な自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技術を身に付けること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、自分の住む地域や学校周辺のハザードマップを自ら作成し、避難時の注意点や避難経路などを導き出すこと。</p>	<p>日本の自然環境</p> <p>地震・津波と防災 火山災害と防災 自然災害への備え</p> <p>プリント及びパワーポイントを活用し授業を展開する。一人一台端末を使用し、自分の家の周辺や学校周辺のハザードマップを作成し、生徒・教員間で共有する。</p>	<p>【知識及び技能】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解すること。 様々な自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解すること。 様々な自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技術を身に付けること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、自分の住む地域や学校周辺のハザードマップを自ら作成し、避難時の注意点や避難経路などを導き出すようとしている。</p>	○	○	○	4

年間授業計画

新宿山吹高等学校 令和7年度 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科: 地理歴史 科目: 歴史総合 単位数: 2 単位

使用教科書: 『明解 歴史総合』(帝国書院)

Table with 2 columns: 教科 (Geography/History) and 目標 (Objectives). Objectives include understanding modern world characteristics, geographical/historical context, and developing skills like critical thinking and communication.

Table with 3 columns: 科目 (Subject: History), 目標 (Objectives), and 内容 (Content). Content details learning goals for modern history changes, including knowledge, critical thinking, and learning attitudes.

Main curriculum table with 7 columns: 単元の具体的な指導目標 (Specific Learning Objectives), 指導項目・内容 (Instructional Items/Content), 評価規準 (Evaluation Standards), 知 (Knowledge), 思 (Thinking), 態 (Attitude), 配当時間 (Allocated Time). It details units A and B, covering topics like the Meiji Restoration, WWI, and WWII.

<p>後期</p>	<p>C 単元 【知識及び技能】 ・第一次世界大戦の展開、大正デモクラシーと政党政治などを基に総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解するとともに、諸資料から国際秩序の変化に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けるようにする。 ・世界恐慌、第二次世界大戦の展開などを基に国際協調体制の動揺、第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解するとともに、諸資料から国際秩序の変化に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、日本の参戦の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦の性格と惨禍、日本とアジア及び太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。 ・第二次世界大戦の推移と第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成と社会運動の広がりに関する諸事象について、見通しをもって課題を追究しようとする態度を養う。 ・第二次世界大戦の推移と第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響に関する諸事象について、見通しをもって課題を追究しようとする態度を養う。</p>	<p>【指導事項】 ・ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張 ・総力戦となった第一次世界大戦 ・ヴェルサイユ体制の成立□ ・ロシア革命と大戦の終結 ・大衆社会の出現とアメリカの繁栄 ・世界恐慌が与えた影響 ・ファシズムの台頭と拡大 ・日中戦争の始まり ・第二次世界大戦の展開 ・第二次世界大戦の終結とその惨禍 ・戦後の新たな国際秩序□ 【教材】 ・諸資料の活用 ・ワークシートの活用 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 ・第一次世界大戦の展開、大正デモクラシーと政党政治を基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けるようにする。 ・世界恐慌、第二次世界大戦の展開を基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる、国際協調体制の動揺、第二次世界大戦後の国際秩序、を理解している。 【思考・判断・表現】 ・第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響に着目して、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦の性格と惨禍などを多面的・多角的に考察し、表現している。 ・第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響に着目して、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・第一次世界大戦と第二次世界大戦に関わる諸事象について、見通しをもって課題を追究しようとしている。</p>	○	○	○	16
<p>定期考査</p>				○	○		2
<p>後期</p>	<p>D 単元 【知識及び技能】 ・冷戦下の地域紛争、冷戦の終結などを基に国際政治の変容、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解するとともに、諸資料からグローバル化と私たちに与える様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・冷戦が各国経済に及ぼした影響、冷戦の変容と終結の背景、民主化や地域統合の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、冷戦下の世界経済や地域連携の特徴、冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・国際政治の変容、冷戦終結後の国際政治の変容と課題の広がりに関する諸事象について、見通しをもって課題を追究しようとする態度を養う。</p>	<p>【指導事項】 ・冷戦で揺れる世界と日本 ・中東戦争とパレスチナ問題 ・第三勢力の形成と脱植民化 ・核兵器の脅威と軍縮 ・冷戦の終結と変わる世界構造 ・グローバル化による国際社会の変容 ・現代的な諸課題の形成と展望 ・主題の設定と学習上の問いの表現 【教材】 ・諸資料の活用 ・ワークシートの活用 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 ・冷戦下の地域紛争、冷戦の終結などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる、国際政治の変容、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解している。 【思考・判断・表現】 ・冷戦が各国経済に及ぼした影響に着目して、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして冷戦下の世界経済や地域連携の特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・民主化や地域統合の背景と影響に着目して、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割を多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・冷戦に関わる諸事象について、見通しをもって課題を追究しようとしている。</p>	○	○	○	14
<p>定期考査</p>				○	○		2
						合計	70

年間授業計画

新宿山吹高等学校 令和7年度 教科 公民 科目 公共

教科: 公民 科目: 公共 単位数: 2 単位

使用教科書: 東京書籍「公共」

Table with 2 columns: 教 科 (公民) and 目標 (Objectives). It lists knowledge/skills, critical thinking, and learning attitudes.

Table with 3 columns: 科目 (公共) and 目標 (Objectives). It details objectives for knowledge/skills, critical thinking, and learning attitudes.

Main table with 5 columns: 単元の具体的な指導目標 (Unit-specific learning objectives), 指導項目・内容 (Instructional items/content), 評価規準 (Evaluation standards), 知 (Knowledge), 思 (Thought), 態 (Attitude), 配当 時数 (Allocated time). It details the curriculum for 'Public' (公民).

前期	<p>A 公共の扉 (3) 公共的な空間における基本的原理</p> <p>【知識及び技能】 ・各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解する。 ・人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解しようとする。</p>	<p>・指導事項 私たちの民主的な社会</p> <p>・教材 教科書及びプリント 一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】 ・各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解している。 ・人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解しようとしている。</p>	○	○	○	4
定期調査				○	○		2
	<p>B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち</p> <p>【知識及び技能】 ・政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権、領土(領海、領空を含む。)、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解する。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解する。</p>	<p>・指導事項 民主政治と私たち</p> <p>・教材 教科書及びプリント 一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】 ・政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権、領土(領海、領空を含む。)、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解している。</p>	○	○	○	8
	<p>B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち</p> <p>【知識及び技能】 ・法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解する。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解する。</p>	<p>・指導事項 法の働きと私たち</p> <p>・教材 教科書及びプリント 一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】 ・法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解している。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解している。</p>	○	○	○	10
定期調査				○	○		2

<p>B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち</p> <p>【知識及び技能】 ・職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通じて資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解しようとする。</p>	<p>・指導事項 経済社会で生きる私たち</p> <p>・教材 教科書及びプリント 一人1 台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】 ・職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通じて資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解しようとしている。</p>	○	○	○	12
<p>B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち</p> <p>【知識及び技能】 ・職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通じて資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解しようとする。</p>	<p>指導事項 私たちの職業生活</p> <p>・教材 教科書及びプリント 一人1 台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】 ・職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通じて資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解しようとしている。</p>	○	○	○	6
<p>後期 定期考査</p>			○	○		2

<p>B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権、領土（領海、領空を含む）、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解する。 職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通じて資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させた国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解しようとする。 	<p>・指導事項 国際社会のなかで生きる私たち</p> <p>・教材 教科書及びプリント 一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権、領土（領海、領空を含む）、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。 職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通じて資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させた国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解しようとしている。 	○	○	○	10
<p>C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1部（「公共」のとびら）で身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的な原理などを活用するとともに、第1部及び第2部（自立した主体として社会に参画する私たち）で習得した知識及び技能を活用する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、ともに生きる社会を築くという観点から課題を見だし、諸課題を主体的に解決しようとする。 	<p>・指導事項 持続可能な社会づくりに参画するために</p> <p>・教材 教科書及びプリント 一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1部（「公共」のとびら）で身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的な原理などを活用するとともに、第1部及び第2部（自立した主体として社会に参画する私たち）で習得した知識及び技能を活用している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、ともに生きる社会を築くという観点から課題を見だし、諸課題を主体的に解決しようとしている。 	○	○	○	4
<p>定期考査</p>			○	○		2
					合計	70